

TMT ギア
東京芸術劇場クリエイター支援プロジェクト
TMT Gear
The Creator Support Project

音楽分野
アート・クリエイター募集案内

東京芸術劇場(Tokyo Metropolitan Theatre)は、本年度より、世界の音楽の未来を切り開こうとする次世代のクリエイターとともに、今までになかった全く新しいプロジェクトをスタートします！

ジャンルにとらわれない柔軟な感性をもった将来の芸術家や、世界の舞台上でオリジナリティあふれるプロジェクトを実現したい人をアート・クリエイターとして、このたび募集することになりました。

東京芸術劇場は、首都の公共劇場としての機能と蓄積を生かし、アート・クリエイターたちを発掘し、その将来を強くサポートします。

次期芸術監督の指揮者・山田和樹氏と当館スタッフがメンターとなり、芸劇内外でのクリエイション、海外でのリサーチやプロモーション活動などを通じて、アート・クリエイターのアイデアの実現と、プロジェクトの成功を目指します。

プロジェクトの名称は「TMT ギア」と名付けました。

次代のアート・クリエイターたちに未来を切り拓きサヴァイヴするための〈ギア〉-装備、変則装置-をこのプロジェクトを通して探しあて、開発し、身に付けてほしい・・・という思いを込めた名称です。

芸劇から未来へ。東京から世界へ。
未来を創る意志を持った若きアート・クリエイターたちの応募をお待ちしています。

■山田和樹 次期芸術監督からのメッセージ

「人はいるが人材がない」——すべての業界において切実な問題である。

「人材の発掘と育成」を掲げるプロジェクトは多いものの、一体どれだけの効果が上がっているだろうか。つまり、人材というのは何かの路線やマニュアルによって育まれるものとはまた違うということなのだろう。

今回は国がやる気になった。血税を用いる以上、効果を上げなければならないというプレッシャーを感じている。しかし、人材は一体どこに居て、どのように育まれるものなのか、この簡単ではない問いに正面から向き合えることは幸せなことでもある。

一つ言えることは、縁や出会いなくして人材は決して育まれないということである。そして、その縁や出会いを呼び込める運を左右するのはその人自身でしかない。運があるかどうか、それに尽きる部分もまた多いのは真実だと思う。

ここにクリエイターの募集を設けることになった訳だが、一つ運試しのつもりでたくさんの人に受けてもらいたいと切に願う。変な言い方になるが、受かる運もあれば、受からない運もまたあると思う。しかし申し込まなければ、受かる運も受からない運も最初から働かないのだから、この機会を上手く利用して欲しいと思うのだ。

たくさんの物事がデータ化、デジタル化していく世の中であって、今一度問いたいのは、情熱ややる気こそがすべての創造の源であるということだ。岡本太郎氏はそれを「毒」という言葉で表現したが、最初からバランスなんかとれていたら逆に恐ろしい。

自分の中に毒を持っている人、募集します。何卒、たくさんのご応募を！！



山田 和樹

指揮者

東京芸術劇場 次期芸術監督

■実施内容／スケジュール

アート・クリエイターは東京芸術劇場とともに、令和8年(2026))年度に主催公演として開催する音楽プロジェクトを企画・上演します。音楽プロジェクトは、音楽をコンセプトの中心に据えながら、さまざまジャンルの芸術文化をリファレンスとするか、もしくはコラボレーションして企画することを目指します。山田和樹・次期芸術監督と当館スタッフがアート・クリエイターのメンターとなり、公演開催に向けてクリエイション、リサーチ、プロモーションなど公演制作を総合的にサポートします。

期	年度	内容
第1期	2024	・アート・クリエイター選考 ・ディスカッション
	2025	・クリエイション／ワークショップ ・リサーチ／プロモーション
	2026	・東京芸術劇場での公演実施
第2期	2027	・ブラッシュアップ ・プロモーション
	2028	・海外での公演実施

【第1期】令和6(2024)～令和8(2026)年度

令和6(2024)年度

●ディスカッション

アート・クリエイターとメンターによるディスカッションの場を設けます。令和8年度に開催する企画の方向性をともに考え、どのようなクリエイションやリサーチが必要かを検討し、公演実施までのスケジュールを検討していきます。

令和7(2025)年度

●クリエイション／ワークショップ

東京芸術劇場および外部会場にて、複数の期間に分けてクリエイション／ワークショップを行います。他ジャンルのアーティストとのコラボレーションや、演出方法の検討など、公演の実施に向けて、集中的に創作活動を行います。

●リサーチ／プロモーション

同時代の潮流などを幅広く知るために、海外の劇場や音楽祭・芸術祭などへの視察を計画し、実施します。また海外公演実施も射程に入れて、海外の劇場や音楽祭・芸術祭スタッフとのネットワーク形成やプロモーションにも取り組みます。

令和 8(2026)年度

●公演実施

東京芸術劇場の主催公演として公演を実施します。主催公演のため、広報宣伝を劇場として行っていますが、アート・クリエイターはプロジェクトにとって効果的な発信方法をともに考え、またご自身でも主体的に広報宣伝活動に取り組んでいただくことを求めます。

【第 2 期】令和 9(2027)～令和 10(2028)年度

●ブラッシュアップ

●プロモーション

●海外での公演実施

※第2期スケジュールは、本事業の継続が令和 8 年度に認められた場合に予定している内容を掲載しています。

■支援内容

・クリエイションおよび公演実施にかかる経費(会場の提供を含む)

(出演料、演出料、作編曲料、舞台費、楽譜・楽器借用料など)

・海外視察にかかる渡航費および現地滞在費

・メンターによる活動へのアドバイス

※ 経費に関する支援の範囲は、プロジェクトの規模や内容に応じて、東京芸術劇場とアート・クリエイターの合意のもとで決定します。

■採用人数

若干名

■応募条件

・2025 年 1 月 1 日時点で 35 歳以下で、大学を卒業もしくは在学中であること。

あるいは音楽大学卒業と同程度の専門性をもち、自主的に音楽公演もしくはパフォーマンス公演を企画し、上演した実績があること。もしくはその意欲があること。

・本事業の趣旨を理解し、主体的に取り組む意思のあること

・日本語および英語でのコミュニケーションができる、もしくは自ら行う意思のあること

・日本国籍を有する または 永住資格を有すること。居住地が日本国内であること

・日本国内および、活動を展開する外国においてその社会の規範や法令を遵守すること。

※ 応募者が他の「クリエイター等育成・文化施設高付加価値化支援事業」による事業で、既に育成対象者となっている場合は原則として応募することはできません。

■応募方法

応募受付期間のあいだに、下記の提出書類に必要事項を記入の上、メールにてご提出ください。

※送付あるいは持込での応募は受け付けておりません。

- ① エントリーシート:氏名／生年月日／住所・連絡先／経歴／写真／志望動機／希望の海外視察先
- ② 企画提案書:PDF ファイル、A4 サイズ 3 ページ以内、任意様式
下記の仮の要件をもとに作成してください。
 - ・東京芸術劇場の主催公演として開催する音楽プロジェクト。
 - ・実施会場:東京芸術劇場 シアターイースト※(舞台要件等は、東京芸術劇場公式 Web サイトで公開している情報にもとづいて企画ください。)
 - ・実施時期、期間:応募者の任意とする。
- ③ ポートフォリオ もしくは過去に実施したプロジェクトの資料 (任意提出)

■選考員(敬称略)

山田和樹(指揮者、東京芸術劇場 次期芸術監督)、東京芸術劇場 管理職

■応募受付期間／選考スケジュール

受付期間:2024年12月2日(月)～2025年1月5日(日)

スケジュール:1月中旬 選考(書類選考)

※書類選考後、面接審査を設定する場合は、1月19日(日)午後を予定しています。

1月後半 採用通知予定

■提出先／お問合せ

東京芸術劇場 事業企画課 事業第一係内

「TMT ギア」音楽分野担当

E-Mail: tmtgear-music@geigeki.jp

※ご応募に際し、ご不明な点・ご質問がありましたら、上記までご遠慮なくお問い合わせください。

■主催

公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場

■助成

文化庁文化芸術活動基盤強化基金(クリエイター等育成・文化施設高付加価値化支援事業)

| 独立行政法人日本芸術文化振興会

本事業は、世界的な活躍が見込まれる若手クリエイター等の活動拠点として、その育成を行いつつ、芸術性の高い作品の創作や国内外における公演活動、育成対象の若手クリエイター等を世界に強力に発信するための計画を支援することを目的とした「文化芸術活動基盤強化基金 文化施設による高付加価値化機能強化支援事業」として、独立行政法人日本芸術文化振興会より助成を受け、東京芸術劇場が実施する事業です。